

第6回

文字と音声

(2)

大母音推移

(Great Vowel Shift)

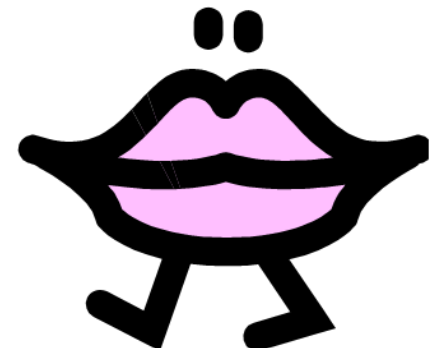
大母音推移

(Great Vowel Shift)

強勢のある長母音に起こった
不思議な現象

長母音を発音する時、舌の位置が少しずつ高くなることによって起こった現象

例 /a:/ → /ɛ:/



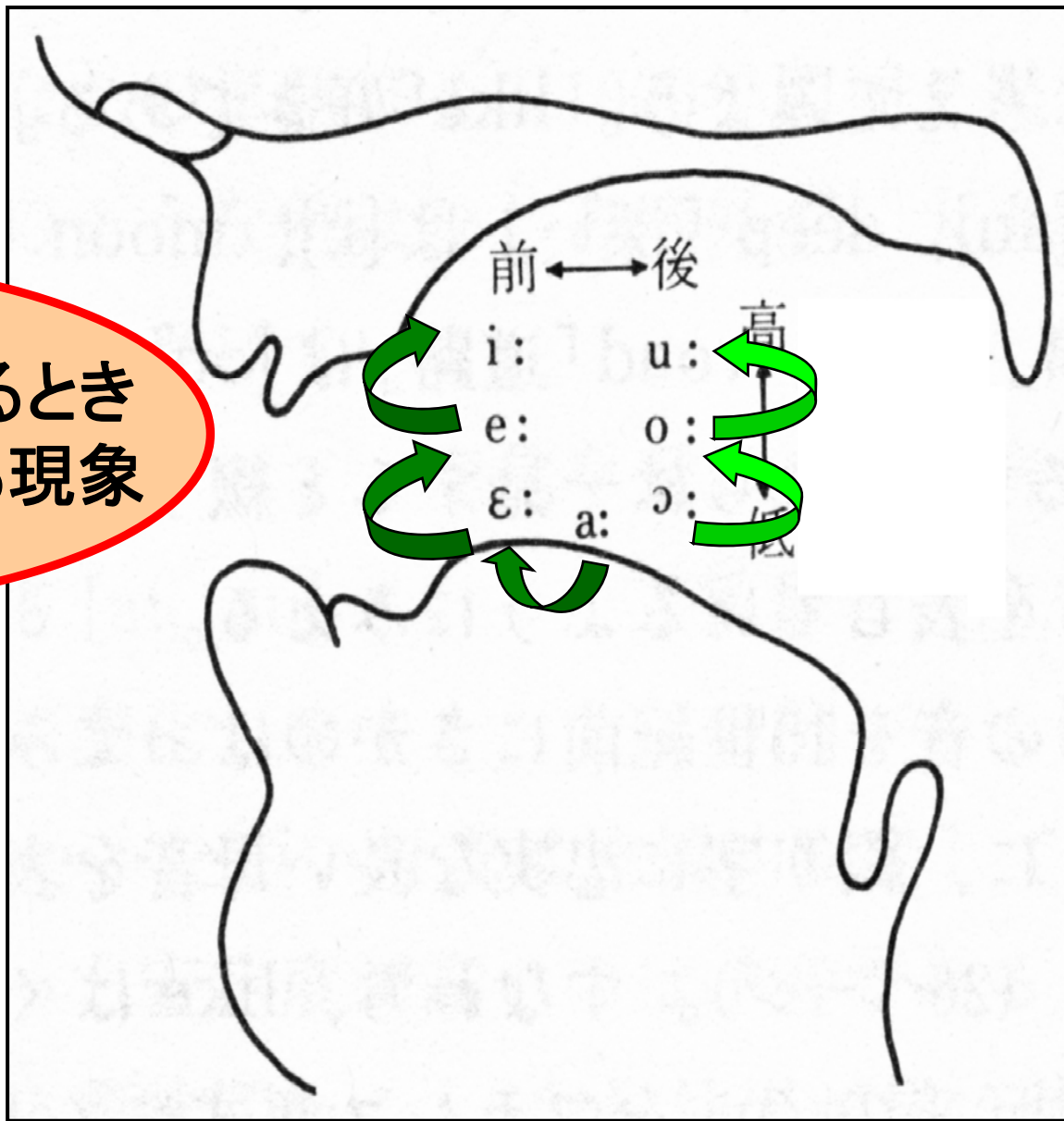
大母音推移

1400～1700年代
大母音推移

ある長母音を発音するとき
調音点が一段高くなる現象

例

/a:/ → /ε:/



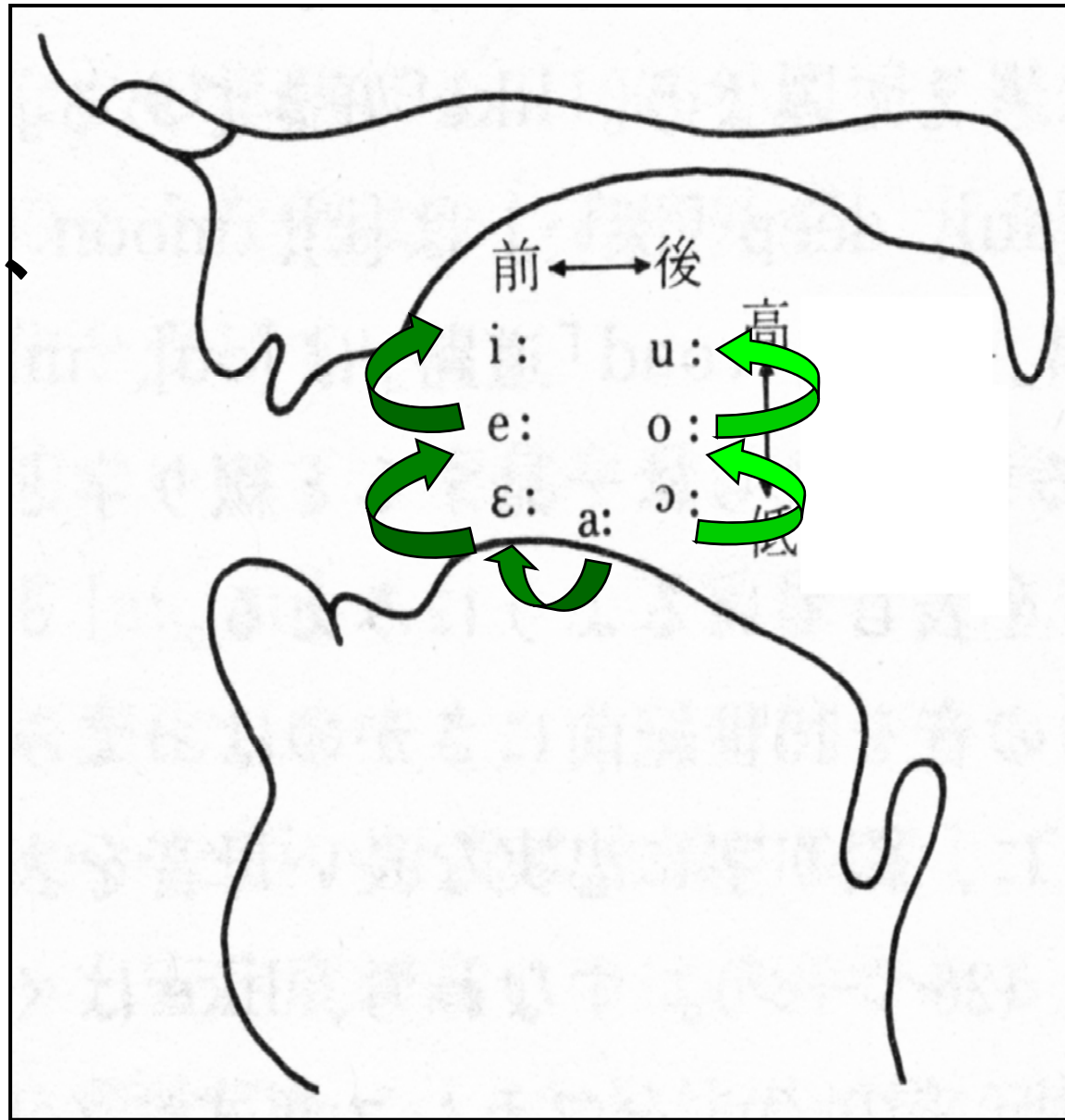
大母音推移

/i:/や/u:/のように、
これ以上舌の位置
を高くできない音は
二重母音化した。

/i:/ → /ai/

/u:/ →

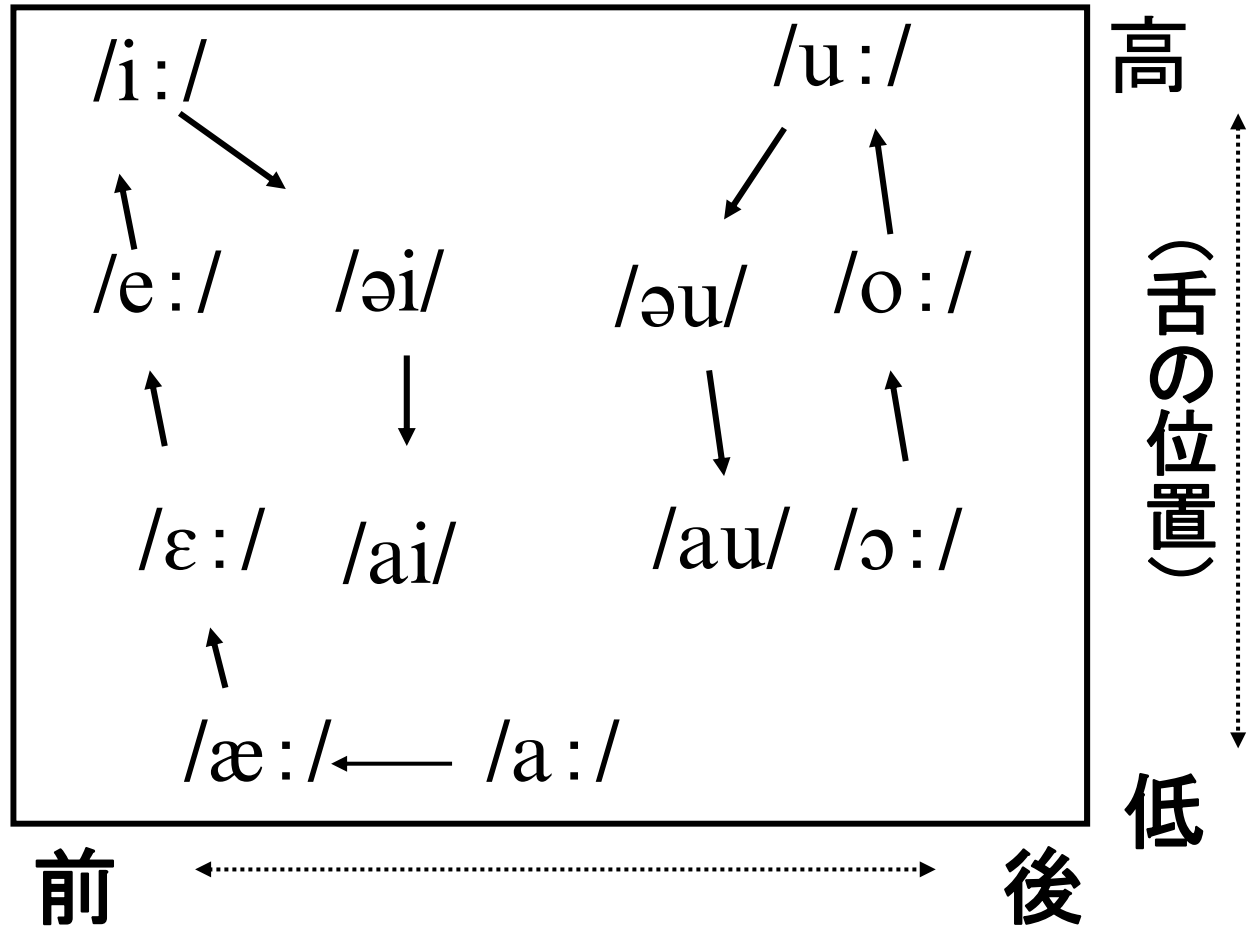
/au/



先ず舌の位置が一番高い音 /i:/ と /u:/ が二重母音化して、これらの二つの音の位置が空になったので、下にあった音が、順次、引き上げられた、とする説。

例 :/e:/ が引き上げられて /i:/ になった。

引き上げ連鎖



大母音推移の概略と音変化の結果を示す例

[中英語]	[近代英語]	[中英語]	[近代英語]
1. /iː/	→ /əi/ → /ai/	five /fi:v/	→ /faiv/ five
2. /eː/	→ /iː/	deep /de:p/	→ /di:p/ deep
3. /ɛː/	→ /eː] → /iː/	sea /sɛ:/	→ /si:/ sea (great, break, steakなどは途中から別変化を起こし、7の変化と合流して、[ei]になる。)
4. /uː/	→ /əu/ → /au/	hous /hu:s/	→ /həus/ house
5. /oː/	→ /uː/	food /fo:d/	→ /fu:d/ food
6. /ɔː/	→ /oː/ → /ou/	hoom /hɔ:m/	→ /houm/ home
7. /aː/	→ /ɛː/ → /eː/ → /ei/	day /dai/	→ /dei/ day

日本語の音も変化して
いるんだよ。

それを知る室町時代
のなぞなぞ。

日本語の音も変化しているんだよ。
それを知る昔のなぞなぞ。

16世紀前半の

『後奈良院御撰何曾』
(ごならいんぎょせんなぞ)

というなぞなぞの本にこ
んなものがある

「母」には再び会ひたけれど、「父」には一度も会わず。



唇!

はて、何の「リ」で
答えは如何に?



なぜ正解が「唇」か、音の変化の観点から、次ページの表を見て考えよう！！

p・f・h の音韻変化

縄文

[p]

平安

唇が会う音

[ph]

11c

[w]

17c

[f]

[w]

現代

[h]

[w]

[p]

[p]という音が変化した後

発音と文字の関係は??

古英語時代は文字と発音はほぼ同じ。
だから、大ざっぱに言って、ローマ
字式に読めば良かった。声を出して
読んでみよう

母音文字の長音と短音の例

<a> 短母音: habban /habban/ (= have)

長母音: rāp /ra:p/ (= rope)

<æ> 短母音: fæder /fæder/ (= father)

長母音: sǣd /sæ:d/ (= seed)

<e> 短母音: ende /ende/ (= end)

長母音: cwēne /kwe:ne/ (= queen)

<ī> 短母音: þing /θing/ (= thing)

長母音: līf /li:f/ (= life)

<o> 短母音: þing /θing/ (= thing)

長母音: mōder /mo:der/ (= mother)

<u> 短母音: lufian /lufian/ (= love)

長母音: mūþ /mu:θ/ (= mouth)

<y> 短母音: cyning /kyning/ (= king)

長母音: brȳd /bry:d/ (= bride)

<ea> 短母音: eall /æal/ (= all)

長母音: dēap /dæ:ɑθ/ (= death)

<eo> 短母音: heorte /heorte/ (= heart)

長母音: cnēo /kne:o/ (= knee)

<io> 短母音: liornian /liornian/ (= learn)

長母音: līode /li:ode/ (= people)

<ie> 短母音: giefan /gievan/ (= give)

長母音: hīeran /hi:eran/ (= hear)

古英語と現代英語を比べると:

1. 無くなってしまった音もある。
2. 変化した音もある。
3. 同じ音もある。

消失した古英語の子音

[古 英 語]

[中 英 語]

[初期近代英語]

文字 音素 異音

[g]

/g/

<g> /g/

[ɣ]

消失

[h]

/h/

<h> /h/

[x]

消失

[ɣ]

消失

消失した古英語の子音

[古 英 語]

[中 英 語]

[初期近代英語]

文字 音素 異音

[g] → /g/

<g> /g/

[ɣ] → | 消失

[h] → /h/

<h> /h/

[x] → | 消失

[ɣ] → | 消失

異音から音素への変化

[古 英 語]

[中 英 語]

文字

音素

異音

音素

対応する文字

<f> /f/ [f] → /f/ <f>

[v] → /v/ <v>

<þ/ð> /θ/ [θ] → /θ/ <th>

[ð] → /ð/ <th>

<s> /s/ [s] → /s/ <s>

[z] → /z/ <z>

発音と文字の関係は??



チョーサー

前

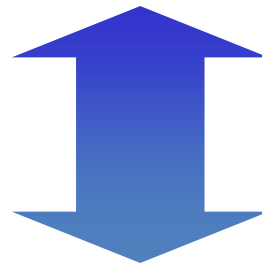
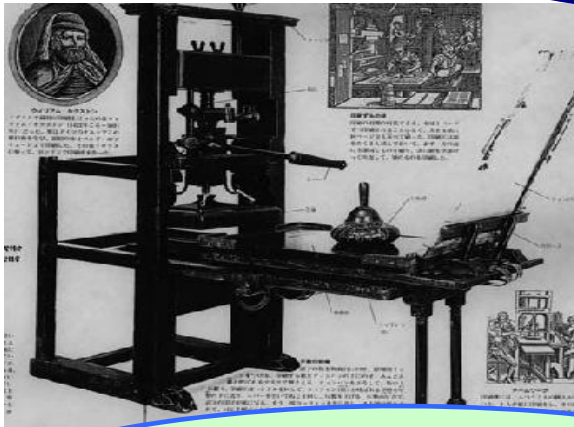
大母音推移



シェイクスピア

後

母音の発音が違う



活字本が流布し
綴り字が固定し始める

でも綴り字はそのまま



発音と綴り字が異なる原因になった

●大母音推移と母音文字(A・E・U・I・O)の呼称

文字

中英語

A

/a/ or /a: /

E

/e/ or /e: /

I

/i/ or /i: /

O

/o/ or /o: /

大母音推移

/ei/

/i: /

/ai/

/ou/

発音が文字の名前に

※ 文字<u>の発音/u: /は大母音推移によって/au/に変化した。文字<ou>の発音が/au/として定着したために、<u>を/au/と発音されなかった。<u>を/ju: /と呼ぶのはフランス語の影響による。

確認問題



大母音推移を具体例を挙げながら
説明してみましょう！

確認問題



「大母音推移」

長母音を発音する時、
舌の位置が少しずつ
高くなることによって起こった現象。